

つくば市教育振興基本計画

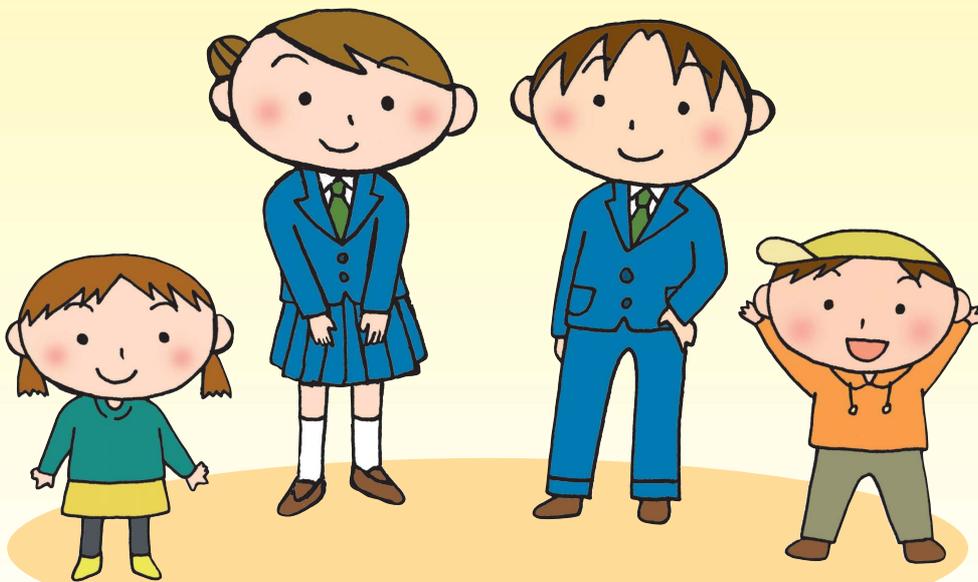
(つくば市教育振興プラン)

～教育日本一を目指して～

(平成23年度～平成27年度)

未来をひらく、やさしく、しなやかに、たくましい

幼児・児童・生徒の育成



平成23年3月
つくば市教育委員会

どんな計画？

この計画は、現代の急激な社会変化を視野に入れつつ、つくば市で取り組むべき教育をめぐる課題を明らかにするとともに、一夢・感動のある楽しい学校づくりを推進し、「教育日本一」の実現を目指して、学校・家庭・地域社会が連携して教育を推進していくための指針として策定したものです。

計画の位置づけ

この計画は、教育基本法第17条2に基づくとともに、国の教育振興基本計画、県のいばらき教育プランとの整合をはかり策定したものです。

また、第3次つくば市総合計画を上位計画とし、つくば市の教育の振興に関する基本的な方針及び講ずべき施策について定めるものです。

計画期間

この計画は、平成23年度を初年度、平成27年度を目標年度とする5か年計画とします。ただし、社会情勢の変化などに応じて、適宜必要な見直しができるものとします。

計画の対象

この計画は、義務教育段階における学校教育を中核としたものであり、幼児・児童・生徒を主な対象とするものです。社会教育等の学校外で行われる子どもの教育については、連携の視点から盛り込んでいます。

スローガン

**みんなの誇り、教育日本一のまち つくば
みんなで育てよう、夢・感動のある教育を**

つくばの豊かな自然・歴史環境や研究学園都市としての特性をいかしながら、「未来をひらく、やさしく、しなやかで、たくましい幼児・児童・生徒の育成」という理念のもとに、教職員一人一人及び行政・家庭や地域社会が連携し、夢・感動のある質の高い教育を実践し、みんなが誇れる教育日本一のまちの創造を目指していきます。

すべての子どもが「生きる力」を身に付けるよう、学力・体力・豊かな心をバランスよく育成する教育を推進するとともに、小中一貫教育を推進する中で、環境教育、国際理解教育など特色のある教育を行ってまいります。

目指す方向性は？

計 画 の 基 本 理 念

未来をひらく、やさしく、しなやかで、たくましい 幼児・児童・生徒の育成

を基本理念に、次代のつくば市を担い、未来を切り拓く、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を図るとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進します。

計 画 の 目 標

基本理念を実現し、具体化していくための方向性として、次の3つの目標を定めます。

① 確かな学力、豊かな心、健康・体力などをバランスよく向上させ「生きる力」を育む

学習指導要領が学校教育の目標としている「生きる力」を子どもたちが身に付け、国際化や情報化、環境問題、知識基盤社会等の変化の激しい時代の中で自分への自信を持ち、自立的に生きていくことができる力を育むことを目指します。

このため、子どもたちが、基礎的・基本的な知識・技能と、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の「確かな学力」を身に付けることはもとより、他人を思いやる心や感動する心などの「豊かな心」と人間性、たくましく生きるための「健康や体力」などをバランスよく向上させることができるよう、学校教育の充実を図ります。

② 夢、感動のある楽しい学校（SCHOOL）の創出

つくば市では、学校は各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動などの教育活動を通して、子どもたちが主体となって学ぶ学舎（SCHOOL）であるという考え方のもとに、「夢・感動のある楽しい学校」づくりを推進します。

また、義務教育の場としての学校全体の教育力を高めていくため、人間力と授業力のある教師の育成を図るとともに、義務教育の9か年を見通し一貫した課程で進める小中一貫教育を推進します。

S : Safety 安全で安心な学校
C : Community 地域が支える学校
H : Heartful 心の居場所がある学校
O : Orderly 規律と秩序のある学校
O : Originality 創意と活力のある学校
L : Learning 学びを深める学校

③ つくばの特性をいかし、社会全体で子どもを育む

科学技術研究・教育機関の集積地である市の大学・研究機関等との地学連携をはじめ、多様な国籍の人が居住する国際性、科学技術の集積や広域交通の利便性、豊かな自然や歴史環境など本市の特性をいかした教育活動の展開を図ります。

一方で、学校支援ボランティアの取組等、地域のさまざまな人材を教育活動に活用しながら、学校・家庭・地域社会の連携による教育を推進し、学校の活性化を図ります。また、家庭や地域の教育力の向上を目指して、社会全体で子どもを育む教育活動を展開していきます。

計画の体系

本計画の基本理念と目標を各事業の実施を通して達成していくために、以下の9つの基本方針を定め、取組の方向性を示します。

基本理念

幼児・児童・生徒の育成

未来をひらく、やさしく、しなやかで、たくましい

目標

確かな学力、豊かな心、
健康・体力などを
バランスよく育む

夢・感動のある
楽しい学校の創出

市の特性をいかし、
社会全体で
子どもを育む

子どもに「生きる力」を育む

よりよい教育環境を創る

基本方針

基本方針1 幼児教育の充実

基本方針2 確かな学力の育成（知）

基本方針3 豊かな心の育成（徳）

基本方針4 健やかな体の育成と
体力づくりの推進（体）

基本方針5 新しい時代に対応した
教育の推進

基本方針6 個に応じ個をいかす教育の充実

基本方針7 教職員の資質の向上と
教育体制の確立

基本方針8 学校・家庭・地域社会の
連携による教育の推進

基本方針9 教育環境・教育条件の整備



計画の内容

基本方針1 幼児教育の充実

施策

- 1 生きる力の基礎を培う教育の充実
- 2 幼児教育から小学校教育へのスムーズな適応の推進
- 3 幼児教育の振興に向けた連携の推進
- 4 幼児教育体制の在り方の検討

幼児期の発達の特徴に考慮し、「遊び」を通して、「生きる力」の基礎を培うとともに、幼児期にふさわしい生活習慣の基礎や規範意識の芽生えが培われるよう支援します。また、幼児教育から小学校教育へスムーズに適応できるように、幼保小連携・協力体制を整えます。

●主な取組

- ・本とおはなしふれあい事業
- ・幼保小連携教育推進事業
- ・就学相談員配置事業
- ・幼児教育振興事業
- ・「つくば市幼児教育振興プログラム」の改訂

基本方針2 確かな学力の育成(知)

施策

- 1 「わかる授業・魅力的な授業」の展開
- 2 目標に準拠した評価の工夫改善
(PDCAサイクルをいかした授業改善)
- 3 効果的・効率的な授業のための学習スキルの形成
- 4 確かな学力を育む家庭学習等の推進

学ぶ意欲が喚起される授業や、確かな学力を身に付ける授業を展開します。また、指導と評価の一体化に留意し、一人一人の児童生徒への働きかけを大切にしながら、個に応じた授業を推進するとともに、家庭学習等の支援を推進し、保護者と教師が連携しながら、児童生徒の家庭学習の習慣の形成に努めます。

●主な取組

- ・授業研究の質的な充実
- ・ICT教育推進の取組
- ・小中一貫教育推進による教科担任制の導入の取組
- ・少人数指導非常勤講師配置事業
- ・放課後学習チューター事業
- ・学習支援システム(つくばオンラインスタディ)の活用

基本方針3 豊かな心の育成(徳)

施策

- 1 道徳教育の充実
- 2 人権教育の充実
- 3 情操教育の充実
- 4 読書活動の充実
- 5 社会性などを身につける取組の推進

学校教育全てにおいて、子どもの発達段階に応じた心の教育を推進し、規範意識や公共の精神とともに、他人を思いやる心や命を大切にすることを育成していきます。また、体験活動を通じて感動する心や福祉の心を育むなど、豊かな人間性を育てていきます。さらに、環境教育と密接な関連を図り道徳教育を実践し、環境保全に対する責任ある態度の育成を図るとともに、将来社会生活を営んでいくために必要な社会性やコミュニケーション能力、協調性などを身に付けるための取組を推進します。

●主な取組

- ・道徳教育研修
- ・福祉体験授業
- ・道徳での情報モラル教育
- ・人権教育研修会・講演会の実施
- ・読書推進事業
- ・小中学校プレゼンテーションコンテスト

基本方針 4

健やかな体の育成と 体力づくりの推進(体)

施策

- 1 学校体育・スポーツ活動の充実
- 2 健康・安全教育と食育の推進
- 3 学校保健の充実
- 4 運動部活動への支援の充実

児童生徒が生涯を通じて運動やスポーツを実践できる資質や能力を育むことができるよう、体育の授業を中心に教育活動全体を通して体育・スポーツ活動を推進し、児童生徒の体力・運動能力の向上を図ります。また、児童生徒の健康・安全への自己管理能力の育成に努め睡眠、食事、運動などの子どもたちの基本的な生活習慣を培うとともに、安全教育の実践や心の健康、薬物乱用、性に関する問題などに対しても的確な対応を図ります。

●主な取組

- ・体力アップ推進事業、スポーツチャレンジ
- ・各種スポーツ教室開催事業
- ・健康増進に関する出前講座
- ・交通安全教室
- ・栄養教諭・栄養士等による計画的な食育指導
- ・AED（自動体外式除細動器）の導入

基本方針 5

新しい時代に対応した 教育の推進

施策

- 1 環境教育の推進
- 2 国際理解教育と伝統文化に関する教育の推進
- 3 ICT教育の推進
- 4 科学技術教育の推進と理数教育の充実
- 5 キャリア教育の推進

社会の変化に対応し、未来をひらく人材を育成していくため、大学や研究機関が集積しているつくば市の特性をいかながら、環境教育、ICT教育、国際理解教育など様々な特色のある教育活動を展開していきます。

●主な取組

- ・エコスクールを目指す「環境IEC運動」の展開
- ・「次世代環境教育カリキュラム」による環境教育の推進
- ・英語指導助手（AET）配置事業の充実
- ・ICT機器の有効活用
- ・つくば科学出前レクチャー事業
- ・つくば科学フェスティバル事業
- ・「次世代キャリア教育カリキュラム」の策定



基本方針 6

個に応じ個をいかす 教育の充実

施策

- 1 個性（才能）の伸長と能力の開発
- 2 不登校の児童生徒などへの支援の充実
- 3 特別支援教育の充実
- 4 帰国子女・外国人児童生徒への支援の充実
- 5 家庭の状況に応じた支援（教育への機会の保証等）や経済的負担の軽減

児童生徒に基礎基本の定着を図るとともに、一人一人の児童生徒の適性に応じ、主体的に学習その他の活動に取り組んでいくことができる教育を推進します。また、学校生活にうまく適応できない児童生徒に対し、各学校や教育相談センターを中心とし、児童生徒や保護者などへの相談体制を充実していきます。

●主な取組

- ・理科支援員配置事業
- ・適応指導教室「つくしの広場」の運営
- ・スクールカウンセラー等配置
- ・スクールサポーター配置
- ・特別支援教育支援員配置事業

基本方針7

教職員の資質の向上と教育体制の確立

施策

- 1 教職員の指導力の向上
- 2 教職員が子どもと向き合う時間の確保
- 3 小中一貫教育の推進
- 4 つくば市総合教育研究所の充実

幼児、児童生徒の可能性の芽を引き出すとともに、教育への使命感や愛情を豊かに備える教職員となるよう、教職員の資質、指導力、人間力の向上を図ります。また、義務教育9年間を一貫・連続した視点で捉え、児童生徒一人一人に応じたより適切な教育の機会を実現するため、市内すべての学校で小中一貫教育を推進していきます。



●主な取組

- ・各種教育研修講座の開催
- ・研究奨励助成事業
- ・小中学校校務用パソコン整備事業
- ・小中一貫教育研修会
- ・つくば市小中一貫カリキュラムの作成

基本方針8

学校・家庭・地域社会の連携による教育の推進

施策

- 1 地域ぐるみの学校支援の充実
- 2 家庭や地域の教育力の向上
- 3 「筑波研究学園都市」の特性をいかした連携による教育の推進
- 4 放課後の子ども達の居場所づくりと地域教育環境の整備
- 5 地域に開かれた学校づくりの推進

学校・家庭・地域の連携協力のもとに、社会全体で子どもを育てる教育体制づくりを推進します。また、大学や研究機関等が多数集積している「筑波研究学園都市」の特性やそれに伴う多彩な人材をいかした教育を推進します。



●主な取組

- ・学校支援ボランティアの活動支援
- ・メディア講習会の開催
- ・子ども・子育て応援コミュニティづくりの推進
- ・つくばちびっ子博士事業
- ・放課後子ども教室推進事業
- ・教育委員会広報「つくばの学舎」の発行

基本方針9

教育環境と教育条件の整備

施策

- 1 学校施設・教育用備品等の充実
- 2 学校等の適正配置
- 3 学校給食の充実
- 4 学校や通学時の安全体制の確立
- 5 教育に関連する施設等の充実

学校施設の整備（建設・増改築）や耐震化を計画的に行っていくとともに、児童生徒数の状況を的確に把握しながら、より良い教育環境を目指し、学校等の適正規模化と適正配置を推進します。また、より安全で安心な給食を安定して提供していくため、学校給食センターの整備を図るなど教育環境・教育条件の整備を進めます。



●主な取組

- ・小中学校耐震化事業
- ・(仮称)春日小中学校の開校(併設型小中一貫校)
- ・小・中学校教育用コンピュータ等の整備
- ・適正規模化と適正配置の推進
- ・学校給食センターの整備事業
- ・防犯自警団活動の推進

計画の推進

重点事業 この計画に掲げた事業のうち、5か年間に優先的に推進すべきものとして、以下の項目を重点事業として定め、着実な達成を図ります。

●「生きる力」を育む教育の推進

「生きる力」を育むことの必要性やその内容を教育関係者等の間で共有し、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成のための指導の充実を図ります。推進にあたっては、学習指導要領に基づきつつ以下の事項に重点をおいて取り組んでいきます。

- ・言語活動の充実
- ・理数教育の充実
- ・伝統や文化に関する教育の充実
- ・道徳教育の充実
- ・体験活動の充実
- ・小学校段階における外国語活動
- ・社会の変化に対応する横断的な学習

つくば市においては「生きる力」を育む教育の推進を踏まえて、環境教育・キャリア教育・国際理解教育・ICT教育などを統合した特色ある次世代型の教育を構築していきます。

●小中一貫教育の推進

子どもたちに確かな学力や人間性・社会性を身に付けさせるとともに、不登校などの今日的な教育課題を解決するために小中一貫教育を推進します。

●学校施設耐震化の推進

子どもたちが、安心・安全に園や学校で活動できるとともに、非常災害時に地域住民の応急避難場所としての役割を果たせるよう学校施設の耐震化を推進します。

●ICT機器整備の推進

ICT機器を活用した教育を推進するとともに、校務事務の効率化を図り、教職員が子どもと向き合う時間を確保できるようICT機器の整備を推進します。

●学校等適正配置の推進

子どもたちが安定・安心・安全のうちに通学し、望ましい学校環境の中で「生きる力」を育めるよう、地域の実情を踏まえながら、学校等適正配置について推進していきます。

●給食センターの整備の推進

給食施設の老朽化や児童生徒数の増加に対応し、かつ安全で安心な給食を安定して提供していくために「つくば市学校給食センター整備基本計画」に基づき給食センターの整備を推進します。

●放課後子ども教室の推進

子どもたちが、放課後などに安全安心な環境の中で過ごし、様々な体験活動などを通じて、創造性・自主性・社会性などを養うことができるよう、放課後子ども教室を推進します。

●つくば市総合教育研究所の充実

教職員の指導力向上や教育相談体制の充実を図るとともに、市の学校教育における諸問題の解決と教育の振興を図るために、つくば市総合教育研究所の機能を充実します。

■平成27年度目標値

指標	現状値	目標値	指標	現状値	目標値
幼保小連携教育推進事業実施校	15校 (平成22年度)	38校	小中一貫教育の実施中学校区数	3中学校区 (平成22年度)	15中学校区
放課後学習チューター参加生徒数	14,533人 (平成21年度)	27,000人	放課後子ども教室開催校数	16校 (平成21年度)	38校
次世代環境教育カリキュラム導入校	6校 (平成22年度)	53校	学校施設耐震化率	58.0% (平成22年度末)	100%

つくば市教育振興基本計画
(つくば市教育振興プラン)
～教育日本一を目指して～
(平成23年度～平成27年度)
ダイジェスト版

発行：つくば市教育委員会
編集：つくば市教育委員会事務局 教育総務課
〒305-8555 茨城県つくば市苅間2530番地2
(研究学園D32街区2画地)
TEL：029-883-1111 (代表)
FAX：029-868-7608